

ZEH普及目標

①ZEH普及について

我が国は「気候変動問題への対応」「エネルギー需給構造の抱える問題」という2つの視点を踏まえ、2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言（2020年10月）しました。経済産業省では、再エネ主力電源化・省エネの推進による「イノベーションによる脱炭素化」を目指しており、ZEH普及政策は脱炭素社会の実現に向けた重要なテーマのひとつに位置付けられています。

経済産業省 資源エネルギー庁は、政策目標の実現に向けて、課題とアクションプランを整理した「ZEHロードマップ」を関係省庁等と共に2015年12月に公表し、当該ロードマップに基づき普及に向けた取り組みを行っています。

②ZEHビルダーとは

自社が受注する戸建住宅（新築注文住宅、新築建売住宅、既存改修）のうち『ZEH』、Nearly ZEH及びZEH Oriented（以下「ZEH」という。）が占める割合を50%以上とする事業目標（以下「ZEH普及目標」という。）を掲げるハウスメーカー、工務店、建築設計事務所、リフォーム業者、建売住宅販売者等を一般財団法人環境共創イニシアチブ（S I I）は「ZEHビルダー」と定めています。

ZEHビルダーは、2025年度のZEH普及目標と、年度ごと（2020年度～2022年度）の実績（割合）を自社のホームページや会社概要などで公表して、これの実現に努めている企業です。

③普及実績と目標

当社は環境問題に前向きに取り組むため、ZEH普及目標を設定してZEHビルダーの登録申請をし、積極的にZEH普及に努めていきたいと考えています。当社は2025年度中にZEH住宅の施工物件の割合を50%にすることを目標にZEH普及に取り組んでいます。

ZEH住宅の実績報告と普及目標（注文受託・建売住宅）			
	年度	ZEH受託率	その他の一般住宅
実績	2020年度	0%	100%
	2021年度	0%	100%
	2022年度	0%	100%
目標	2025年度	50%	50%